

がんのケアとリハビリについて

日本人の2人に1人が「がん」にかかり、3人に1人が「がん」で亡くなります。国民病ともいえる「がん」ですが、良くないイメージが先行しているように思います。たとえ末期がんになったとしても、普段の生活はある程度維持することができます。それを支える医療があることを知っていただきたいと思います。(国際医療福祉大学熱海病院緩和ケア委員会)

第1部 心療・精神科医師が語る

がんの痛みを和らげる緩和ケア

鈴木 映二 医師

第2部 がんと生きるためのリハビリテーション

伊藤 泰明 理学療法士

日付: **平成26年2月20日(木)**

時間: 14:00~15:30 (13:00 開場)

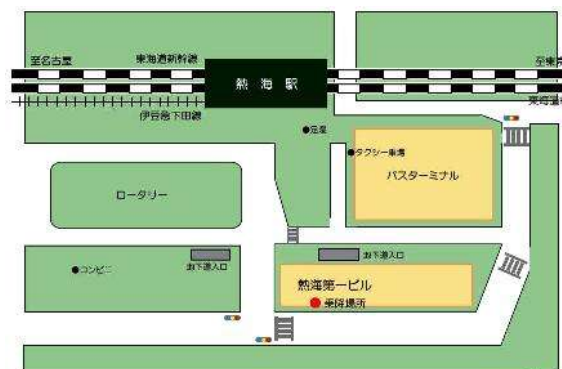
場所: 国際医療福祉大学熱海病院
地下1階大会議室

〒413-0012 熱海市東海岸町 13-1

JR: 東海道新幹線/JR 東海道線「熱海駅」より徒歩8分

バス: JR 熱海駅よりバスにて大学病院前(旧国立病院前)下車

申込先: **0557-81-9171** (代)



※熱海駅より無料送迎バスを運行しています

※定員100名: 事前申込み制(当日参加可)

講師紹介: 国際医療福祉大学教授 心療・精神科

鈴木 映二(すずき えいじ)

長崎大学卒、慶應義塾大学大学院修了、医学博士

北里大学医学部客員教授兼任

前北里大学医学部助教授

精神保健指定医、精神保健判定医、緩和ケア指導医、

精神科専門医、精神科専門医制度指導医他



アドバイザー: リハビリテーション部 理学療法士 伊藤 泰明